

妻二生による英語コミュニケーションの基盤作り・地域貢献活動

保育園英語プロジェクト

— どんな世代でも活躍できる、グローバル社会への対応案 —

本格的に英語学習がスタートする前の子どもたちへ向けて、私たち妻二生が、これまで学んできた英語学習をもとにラーニングプログラムを考案・実践した活動です。地域の皆さんが「社会とつながる」ための手助けを行なう企画として、有志生徒 18 名で結成し、5月から探究活動が続けてきました。

高校生がこれまで学習してきた英語を活用し、地域に貢献できることは非常に意義があることだと考えます。検証を兼ね保育園で2回実践をさせていただきました。純粋に学ぼうとする子どもたちの姿に元気づけられ、幸せな気持ちになりました。自分たち自身のためだけではなく、地域や社会がより良くなっていくために何ができるのかを考えて行動に移すことは、私たち高校生にとって大変価値があることです。

地域において英語を話すことが楽しいと感じる人が増えると、世界中の方々とコミュニケーションをとりたいと思うための第一歩につながると思います。また、使える言語が増えることで視野が広くなり、将来的に活躍できる場が確実に増えるはずです。海外の情報を得ることができ、多様な文化や価値観などに触れ、「もっと知りたい」と思う好奇心を高めることが期待できます。さらに、高校生が関わることで地域全体にそのような雰囲気が生まれ、今後の社会に立ち向かっていけると 생각합니다。下妻市が「グローバル力」を高めていってくれたら嬉しいです。



レッスンプラン考案中・ALT Jeff 先生からの指導



リハーサル・グループ相互で確認し合う



ジェスチャー活用で animal レッスン



アルファベットかるた・丁寧に発音



子どもたちの「楽しい！」気持ちを喚起



身体の動きを組み合わせた color レッスン

【探究スケジュール】

- 2022.5月上旬 法泉寺保育園（下妻市内）にて事前学習
- 5月下旬 保育学習（幼児の発達について）※鈴木宏枝先生
- 6月上旬 リトミック体験講座（幼児の身体と心の発達を学習）
- 6月中旬 幼児英語学習講座（レッスンプラン学習）
- 7月中旬 言語習得学習講座（新規言語習得方法のついでの学習）
- 6月中旬～7月下旬
保育園英語プログラム考案のための探究活動、練習・リハーサル
- 2022.7.26（火） 法泉寺保育園にて検証実践1回目
30分レッスン×5クラス ※年中・年長クラス
→振り返り活動、改善に向けた探究活動
- 8月下旬 下妻市役所、下妻市教育委員会へインタビュー活動
（活動内容の提案と連携、今後の活動についてアドバイス）
- 2022.10.20（木）（コロナウィルスの感染状況により8月より延期）
法泉寺保育園にて検証実践2回目
→振り返り活動

【生徒の振り返りアンケート】 ※原文抜粋

- 仲間と協力して1から何かを作り出すのはすごく大変だったけど、それ以上に達成感が大きく、とても良い経験になりました。自分たちが計画した内容に小さい子たちが一生懸命ついてきてくれたのがすごく嬉しくて、将来保育士になりたいなと思いました。先生に無理言ってプロジェクトに後から参加させてもらいましたが、本当にありがとうございました。すごく貴重な体験になりました！
- この活動を通して、グループの人との協力することの大切さを感じることができました。また、園児たちと近い距離で関わってより保育士になりたいという気持ちが強くなりました。そして、活動の内容をグループで話し合っている中で、私は他の人とは少し違うアイデアを出することができるという長所を見つけることもできました。今後の生活ではこの貴重な体験を活かして、以前よりも強く希望するようになった自分の将来の夢に向かって、周りの人との協力を大切に、その場に適切なアイデアを出せるように常に頭を柔らかく、周りを冷静に見て判断できる人になりたいと思っています。

講 評

今回の保育園英語プロジェクトは、高校生が主体となって、保育園児が英語に楽しく触れられる活動を考案し実践するものです。それと同時に、家庭基礎の保育の授業で得た知識を生かす貴重な機会でもありました。教室での学びが、地域社会の中に実践活動の場を得たことで、生徒達の大きな糧となる体験となったことは非常に喜びであります。

語学を含め十分な事前学習をした上で計画を立案し、1回目の実践の検証、さらに創意工夫を凝らし、2回目はより充実した時間となったようです。生徒たちの園児達に英語を楽しんで学んで欲しいという思いが溢れるプロジェクトとなりました。

保育学習担当 家庭科 教諭 鈴木宏枝

何かを生み出す際には、かなりのエネルギーを要します。そして、チームで協同しながら1つの目標に向かって試行錯誤を繰り返していくことにも、相当な時間と労力が必要です。数か月かけて探究し、実践を通して自分たちの取り組んできたことが形になり、達成感とともに、活動のプロセスそのものが素敵な価値となって生徒たちの心に刻まれたことと思います。

「子どもが好き・英語が好き」という動機でこの活動に飛び込んだ生徒たちも、地域の異世代との関わりをもとに活動し、社会参画や地域貢献の視点に立った「高校生に何ができるか」という問いにつなげることができたはず。これを機に、生徒たちが主体的に学びを広げていってくれることを期待しています。

探究活動指導 英語科 教諭 北條奈緒美

さくら1組

さくら3組

さくら2組

ゆり1組

ゆり2組

法泉寺保育園 副園長先生よりメッセージ

今回の活動が、皆さんの今後の学習や進路に役立つことを願っています！

副園長先生と記念撮影！実践後は余韻がスゴイ！！

Special Thanks! (事前学習にてお世話になった先生方)
comodo 音楽教室 リトミック講師 須藤純子先生
神田外語学院 児童英語教育科 関美紀子先生
筑波学院大学 教授 ロバート・ジュベ先生